

2025年度ダブリン文学賞 - 応募規約

- 1.本規約は、ダブリン市議会が規定する2025年度のダブリン文学賞の応募規約です。
- 2.ダブリン文学賞は、2025年に英語で執筆された、またはその他の言語で執筆され英語翻訳で出版された文学的価値の高い小説に対して、10万ユーロを贈呈を贈呈します。本賞は、受賞作が英語で執筆・出版された場合、その作者に全額授与されます。受賞作が英語以外の言語で執筆され、英語の翻訳で出版された場合、賞は作者に7万5000ユーロ、翻訳者に2万5000ユーロが授与されます。
- 3.選考の対象となるのは、次のような小説です：
 - a) **2023年7月1日から2024年6月30日**までの間に英語で最初に出版されたもの（両日とも含む）、または
 - b) **2014年7月1日から2024年6月30日**までの間に英語以外の言語で最初に出版され、**2023年7月1日から2024年6月30日**までの間に英語翻訳で最初に出版されたもの（すべての日付を含む）。
 - c) 出版され商業的に配布された印刷物として入手可能なもの。過去にノミネートされ、対象となった書籍は、本年度の対象にはなりません。
- 4.作品をノミネートする際に、世界各都市の市立公共図書館システム、またはダブリン市議会がその目的を認めた図書館システムによって予備選考が行われます。このようなノミネートは、公式のフォームで行われ、ノミネートする図書館の主任司書によって検証されなければなりません。ノミネートする図書館員が公式のノミネートフォームでノミネートされた書籍および印刷物のみが、本賞の目的のために選考プロセスおよび審査委員会による審査の対象となります。著者、出版社、代理店からのノミネートは受け付けておりません。何らかの方法で推薦依頼を行った場合、書籍は不適格と判断される場合があります。
- 5.ダブリン市議会は、予備選考の結果選ばれた書籍の関連出版社に通知し、関連出版社は、出版され商業的に配布された印刷物（各ノミネート作品）を12部、ダブリンの住所に**2024年8月31日**までに余裕をもって、届ける責任を負うものとします。
- 6.ダブリン市議会は、紛失、盗難、その他の理由により2024年8月31日までに受領されなかった書籍について責任を負いません。また、紛失、盗難、その他の理由により2024年8月31日以降に受領されなかった書籍について、受賞を容易にするための締切延長は認められません。
- 7.第5条に従って書籍を提出することは、当該書籍が本賞に応募したものと解釈され、ノミネートされた書籍の出版社、著者、および必要に応じて翻訳者が本規約の規定を完全に受諾したものとします。
- 8.第5条に従って書籍を提出することは、当該出版社が、当該書籍の本賞への応募について著者の承諾を得たことを確認したものとみなします。
- 9.前述の通りに規則に従って有効に応募され、賞の対象となった書籍の中から、審査員はまず最終候補リストを選び、そこから最終的に1冊の書籍を受賞作品として選択します。
- 10.受賞著者および該当する場合翻訳者は、**2025年5月20日から24日（日程は未定）**の間にダブリンで開催される授賞式に出席することが義務付けられています。受賞者および場合によっては翻訳者の授賞式への出席を手配し、そのための旅費を負担することは、受賞書籍の出版社の責任となります。
- 11.最終候補に残った書籍の出版社は、宣伝のために60冊の書籍を提供することが義務付けられています。また、受賞した書籍の出版社は、受賞者発表時に宣伝用にサイン入り書籍300部を追加で提供する必要があります。受賞作品が英語以外の言語で書かれている場合、英語の出版社または原語の出版社に対し原語の書籍が2部要求されます。
- 12.最終候補に残ったすべての著者、および該当する場合翻訳者は、受賞者の発表に先立ち、要請に応じて広報活動に参加する義務があります。また、受賞者および該当する場合翻訳者は、ビデオ通話、電話、または直接のメディアインタビューなどの広報活動に参加する義務があります。

13.受賞者および該当する場合翻訳者は、受賞者発表に伴う広報活動や、パートナーである国際文学祭ダブリン（ILFDublin）が2025年5月16日から25日まで開催するイベントプログラム中に行うライブインタビューを含む受賞イベントに参加する義務があります。事実上、2025年については、受賞者および該当する場合翻訳者は、移動日を含む5月20日から24日までを空けておく必要があります。受賞者が決定次第、日程をお送りします。

14.出版社、著者および翻訳者は、予選通過者、最終候補者および受賞者の発表に先立ち、ダブリン市議会またはその代理人から伝えられたすべての情報を、ダブリン市議会により告知された日に正式に発表するまで、極秘に保つ義務があります。

15.本賞への応募の前後を問わず、何らかの方法で推薦依頼を行った場合、その書籍は本賞の対象外となります。

16.他の賞の候補となったこと、または受賞したことを理由に、その書籍が本賞の対象外となることはありません。

17.誤解を避けるため、その書籍が第3条で言及されている期間内に最初に出版されたものでない限り、書籍の再版は対象とはならないものとします。

18.ノミネートされた書籍のコピーは、受け取った時点でダブリン市議会の所有物となり、関連する出版社や著者には返却されないものとします。

19.ノミネートまたは要求されていない書籍または原稿は、本賞の応募対象とはならず、提供者に返却されないものとします。

20.著者または翻訳者が次のいずれかに該当する場合は、本賞の応募資格はないものとします：

- a) ダブリン市議会職員
- b) 審査委員会のメンバー
- c) 上記のいずれかの親、配偶者または子供
- d) 指名図書館またはその母体の職員

21.書籍の適格性についてのダブリン市議会による決定は最終的なものであり、適格性に関していかなる通信も行われないものとします。

22.受賞書籍に関する審査員の決定は最終的かつ決定的なものであり、出版社、著者、翻訳者またはこれらの者の代理人との間で審査プロセスに関する通信は行われたいものとします。

23.ダブリン市議会は、いつでも予告なく、本賞に適用される応募規約を変更、または本賞を延期もしくは中止することができるものとします。

以上